

物価高騰対策で9月まで水道基本料金等の減免を延長

新上里

No.251

2025年度
6月
議会報告

発行
日本共産党
上里町議員
生活相談は下記へ
くつざわ幸子
34-0644



6月定例議会は、4日から12日まで開催されました。町長提出議案は、追加提案も含めると9件でした。内容は、条例の一部改正1件、工事請負契約・物品購入契約の締結2件、人事案件2件、令和7年度補正予算4件です。一般質問は10名の議員が行いました。

定額減税の補足給付は11月頃に支給！ 3302万円で水道料金等減免2カ月延長

6月議会では、一般会計補正予算第2号・3号とも物価高騰対策が主なものでした。

補正予算第2号の歳入は、国・県支出金2億1373万1千円、前年度繰越金1151万6千円、町債9150万円の3億1674万7千円です。歳出の主なものは、定額減税補足給付金1億1510万円、保育所及び児童クラブに対する物価高騰対策費205万4千円、小・中学校の児童生徒・教員のタブレット端末等購入費1億5831万7千円などです。

◆定額減税補足給付金は、令和6年度分の所得税3万円、個人住民税1万円の定額減税が実施されました。6年度所得が確定したことにより、減税しきれていない方に調整給

付金が支給されます。上里町の給付総額は1億5100万円で、4000世帯(6500人)が対象者です。該当される方には、7・8月頃に通知が届きます。



千円です。事業内容は、4月から実施している水道基本料金及びメーター使用料の減免を2カ月延長し、9月までの6カ月間とするものです。

医療・介護の 陳情は、採択

3月議会で継続審査となっていた陳情『「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書は、11日の文教厚生常任委員会審査では、高額医療費引上げを提案している維新の会の金子議員が反対しました。本会議では、全会一致で採択しました。

委員会では、深刻な医療・介護職員不足の解決には、処遇改善が必要と言った点では一致しましたが、「国会で議論が始まっているのに意見書上げる必要があるのか？」という意見がありました。査沢は、国会で、医療費削減・負担増の議論がある時だからこそ、意見書提出は重要です。



『安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める』意見書を国に提出することを求める陳情を採択

提出者：埼玉県医療介護労働組合連合会

<要旨>

- 安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・介護職員などの配置基準を抜本的に見直し、大幅に増員すること。また、安定した職員確保のためにも、ケア労働者の大幅賃上げを支援すること。
- 医療や介護現場における「夜勤交代制労働」に関わる労働環境を抜本的に改善すること。
 - 労働時間の上限規制や勤務間インターバル確保、夜勤回数の制限など、労働環境改善のための規制を設け、実効性を確保するための財政的支援を行うこと。
 - 夜勤交代制労働者の週労働時間を短縮すること。
 - 介護施設や有床診療所などで行われている「1人夜勤体制」をなくし、複数夜勤体制とすること。
- 新たな感染症や災害対策に備えるため、公立・公的病院を充実・強化し、保健所の増設など公衆衛生行政の体制を充実すること。
- 患者・利用者の負担軽減を図ること。

診療報酬改定 0.88%、物価上昇 2.7%

医療体制が崩壊の危機

全国保険医団体連合会が、2025年2・3月に行なった「物価高騰に関する医療機関の緊急影響調査」によると、光熱費・医療材料費・給食材料費等の高騰分が診療報酬改定で「補填できていない」医療機関が91%を占めています。物価上昇に

対し、診療報酬改定は実質マイナス改定であったため、過酷な労働条件でありながら給料が上がらず、医療従事者の退職が増加しています。さらに、病床を削減する医療機関に、国は1床当たり400万円超の補助金を支給することから、病床削減の申請が増加しています。このままでは、医療体制が崩壊し、必要な医療が受けられない事態が起きかねません。



非常勤特別職の報酬を引上げ決定

条例の一部改正は、国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正が施行されたことに伴うものです。1つは、町の非常勤特別職である選挙長等の報酬額を左記の通り引き上げたこととです。もう1つは、現行の日額支給から1回当たりの支給に変更するもので、開票が午後12時を過ぎても1回支給となり、7月の参議院選挙から適用します。

その他の 補正予算

職名	改正	現行
選挙長	12,200	10,800
選挙立会人	10,100	8,900
投票所	投票管理者	14,500
	投票立会人	12,400
期日前	投票管理者	12,800
	投票立会人	10,900
開票管理者	12,200	10,800
開票立会人	10,100	8,900

一般会計補正予算に伴い公営水道事業会計の補正と、介護保険特別会計は、システム改修委託料65万5千円の補正を可決しました。

沓沢の6月議会での一般質問

- 1、住民参加の拡大について
 - ①住民参加の計画策定を
 - ②駅北まちづくりについて
 - ③子どもの意見表明権について
- 2、子ども・子育て支援について
 - ①平和事業に中学生の参加を
 - ②子ども食堂と長期休みの支援を
 - ③就学援助基準の引上げを
- 3、サービスエリア周辺事業について
 - ①観光拠点の形成計画の3つのゾーンの見過しについて（水辺・農業体験・公園）
 - ②水辺ゾーン整備検討業務委託事業について



一、住民参加の拡大について 町民会議で幅広い住民の声を

今年度予算で計上された町の最上位計画である「第6次上里町総合振興計画」を初め重要な計画策定が7計画あったことから、無作為抽出で、幅広い分野の意見を聞く機会を作り、住民の声が反映した計画づくりを求めました。

住民の参加促進で意思決定プロセスの透明化を図りたい。多国籍の方にも選ばれる町になることも含め大事だと思ふので、計画に織り込める様取り組みたい。くつざわ 「駅北未来ビジョン10カ年計画」の具体的構想と財政見通しを含めた説明が必要ではないか。本庄市にも上里と同様の計画があるが、本庄駅北の高層住宅計画を市はとどまるとしている。神保原駅北は高齢化が進み、買い物先や空き家増加がある。先ずは、朝市・夕市などの工夫と、玉村町は空き家解体の補助制度がある。

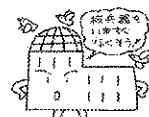
二、子ども・子育て支援について 週一回の「子ども食堂」実現を！

町長 子どもの意見交換が大事ではないか。町長 子どもや若者が自由に意見を表明できる環境を整備することは重要な課題と認識する。子どもが安心して自分の考えを表現できる環境を整備する方向で取り組みたい。

くつざわ 就学援助基準の基である生活保護費が減額されている。町の基準を美里町の様に生活保護費1・3から1・5に引上げ、小・中学生に配布するチラシの所得モデルを細かく示してほしい。

空家等の活用などによる整備が大事ではないか。町長 県の方向性も出てきたので、住民にも知らせる機会を持ちたい。駅北東通り線周辺には、商業施設の進出を促す空間があり、企業も含めて交渉中。事業者を募って買い物に不便を期している方の対応を至急検討していく。

くつざわ 町の重要計画の中に、子どもの意見を聞いてもらえる権利をどう保障するのか。発表だけでなく子ども同士の意見交換が大事ではないか。町長 子ども食堂は3カ所で、月1回が2カ所と各月1か所で町内事業者等により実施。町として支援できる仕組みを検討する。子育て支援の関係から事業を継続する支援の必要があり、この事業は拡大したい。長期休みの食事の提供は、社協によるフードパントリーを予定。



機会の検討状況は。

教育長 原

爆投下80年の節目に小・中学校で平和学習を実施し、学級で平和宣言を作成し掲示する。平和記念式典への参加は、中学生体験研修参加費補助金制度を活用する。

三、サービスエリア周辺事業について 1,022万円の調査委託後は？

町長 物価高騰が続く現状で、引き上げは支援の拡充になると考えるが影響を把握する必要がある。県内でも多くが1・3未満であるが、美里町長に話を聞き、可能性も含め検討したい。制度案内は、複数の事例を示し周知する。

くつざわ 猛暑日でも健康な体づくりに必要な運動を実施するために、小学校体育館の早期空調整備を。教育長 教育現場における教育運営方針とともに、町の財政状況や他の事業との優先度を勘案しながら検討していく。2015年12月20日開通の上里スマートインターチェンジは、今年で10年になります。観光拠点の形成計画の見直しと調査委託後の進め方について聞きました。くつざわ 「観光拠点」計画の目標達成状況と、昨年度の約1022万円の「水辺ゾーン整備検討業務委託事業」は、このはなパーク全体の駐車場不足解消のためとして実施された。実際に駐車場は不足している。急いでの次の計画に進まないのはなぜか。町長 農業体験ゾーンは好評。公園ゾーンはイベントが開催されているが、駐車場が足りない。水辺ゾーンは、調査で年間約1回水没する可能性があることが判明した。今後は、水没も想定した官民連携事業を検討していく。

《官民連携事業》

埼玉県が提供する自治体と民間企業とのマッチングに取り組む『埼玉版スーパー・シティプロジェクト「ガバメントピッチ」』を通し、企業の提案を受け、事業化協議を行い、連携事業が可能かを検討する事業です。また、駐車場予定地は水没範囲ではないが、埼玉版スーパー・シティプロジェクトの対象になれば、補助対象になる可能性があるとのこと。

七本木公民館 工事請負契約の締結

- 男女共同参画推進センター・七本木児童館・七本木公民館複合化等改修工事費、3億3,495万円
- 契約工期は、令和8年3月25日まで
- ※現七本木公民館は、来年度解体予定です

こむぎっちテラス 物品購入契約の締結

- 備品購入費、2,684万円
- 保健センター等三館複合施設の机・椅子など

浄水場発電整備 工事請負契約締結の報告

- 上里浄水場（自家発電設備更新）
- 第二浄水場（自家発電設備更新）
- 契約金額、4億2,570万円
- 工期 令和7年6月10日～10年3月23日